

『北京オリンピック』

2月4日に第24回冬季オリンピック北京大会が開幕しました。開会式は北京市の国家体育場(通常「鳥の巣」)で行なわれ、91ヶ国・地域から約2900人の選手が参加しました。北京では2008年に夏季五輪が開催されており、同一都市で夏と冬のオリンピックが開催されるのは史上初とのことであります。ちょっと意外な気もしますが、日本では可能な都市は札幌くらいかと思われまますので、世界中でも気候条件を満たす都市はさほど多くないのでしょう。



今回は新型コロナウイルス感染拡大を抑え込むための対策が実施される点は、昨年夏の東京オリンピックと同じですが、北京大会はより厳しい戒厳下のオリンピックといえます。

開会式も従来に比べ大幅に短い2時間あまりで出演者も約3000人に簡素化されたようです。東京オリンピックと同様に、選手と関係者は外部との接触を遮断した「バブル」の中に入れられ厳重な対策がとられています。すでに300人以上の感染者が確認されています。

さらに今大会は新疆ウイグル自治区の人権問題を理由にアメリカやイギリスなどが「外交的ボイコット」に踏み切ったため国家間の緊張感も高まっています。

またプロテニス選手の彭帥(ほう・すい)さんの問題もIOCバウハ会長が関与しており様々な問題をはらんだ大会ともいえます。

しかし出場選手には素晴らしい、感動的な活躍を期待したいと思います。すでにフリースタイルモーグル男子の堀島行真選手が銅、スピードスケート女子1500メートルで高木美帆選手が銀、スキージャンプノーマルヒルで小林陵侑選手が金メダルを獲得していますが、大会前の大手データ会社のメダル予想では金4、銀4、銅9の計17個と予想されていました。

新たなヒーロー、ヒロインはじめ日本選手の活躍を期待しています。